

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

|                               |   |              |           |          |              |          |
|-------------------------------|---|--------------|-----------|----------|--------------|----------|
| 会計                            | 款   | 項            | 目         | 事業コード    | 事業名          |          |
| 一般                            | 03  | 02           | 02        | 8505     | 児童保育事業(繰越明許) |          |
| 総合計画                          | 分野  | 人づくり         |           |          |              |          |
|                               | 政策  | 3-1 子育て環境の充実 |           |          |              |          |
|                               | 施策  | 1 子育て支援の充実   |           |          |              |          |
| 目的                            | 働きながら子育てする家庭を支援するため、保育を委託する私立認可保育園等の施設整備の費用に対して支援する |              |           |          |              |          |
| 対象                            | 市内の私立認可保育所、認定こども園                                   |              |           |          |              |          |
| 意図                            | 施設整備の費用へ補助を行い、保育園の円滑な運営及び児童の福祉の向上を図る                |              |           |          |              |          |
| 事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること |   |              |           |          |              |          |
| ○保育園運営支援<br>施設整備補助            |   |              |           |          |              |          |
| 市民参画の有無 [ 対象外 ]               |   |              |           |          |              |          |
| 市民協働の形態                       |   | 共催           | 実行委員会・協議会 | 事業協力・協定  |              |          |
|                               |   | 後援・協賛        | 補助・助成     | ○委託      |              |          |
| 活動指標 (上記「事業概要」に対応)            |   | 単位           | 区分        | 25年度(実績) | 26年度(実績)     | 27年度(計画) |
| ①                             | 市内私立保育園数  | 園            | 計画        | 19       | 19           | 19       |
|                               |   |              | 実績        | 19       | 19           |          |
| ②                             | 市内私立保育園入所児童数 (5/1 現在)                               | 人            | 計画        | 1,350    | 1,350        | 1,350    |
|                               |   |              | 実績        | 1,439    | 1,429        |          |
| ③                             |   |              | 計画        |          |              |          |
|                               |   |              | 実績        |          |              |          |
| 成果指標 (上記「意図」に対応)              |   | 単位           | 区分        | 25年度(実績) | 26年度(実績)     | 27年度(計画) |
| ①                             |   |              | 目標        |          |              |          |
|                               |   |              | 実績        |          |              |          |
| ②                             |   |              | 目標        |          |              |          |
|                               |   |              | 実績        |          |              |          |
| ③                             |   |              | 目標        |          |              |          |
|                               |   |              | 実績        |          |              |          |
| 成果指標の達成度                      | 目標値より高い   |              | 概ね目標値どおり  |          | 目標値より低い      |          |

|  |  |   |
|--|--|---|
| 成果指標の達成度の要因分析<br>(新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)   |  |   |
| 【H26成果指標の設定根拠】<br>市内私立保育園の施設整備に対して補助を行い、適正な保育環境を維持、管理してもらうことにより受け入れ児童数を確保し、待機児童の解消を図るため。   |  |   |
| 目的妥当性  | 公共関与の妥当性<br><input type="radio"/> 妥当である<br><input type="checkbox"/> 見直し余地がある<br><input type="checkbox"/> 妥当でない                               | 児童福祉法第24条により保育実施の義務があることから、公共の関与は妥当である。   |
| 有効性  | 成果の向上余地<br><input type="radio"/> 向上余地がある<br><input type="checkbox"/> 向上余地がない   | 保育園が安定的な運営を行うことにより、児童の受け入れ人数を確保できることとなり、待機児童の解消につながるため向上の余地がある                                    |
| 効率性  | 事業費・人件費の削減余地<br><input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある<br><input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある<br><input checked="" type="radio"/> どちらも削減余地がない | 事業費は、国や県から示された単価により補助していること、削減することにより円滑な保育園の運営が困難となることから、削減の余地なし<br>人件費は、必要最小限の人件費となっているため削減余地はなし |
| 公平性  | 受益と負担の適正化余地<br><input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある<br><input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある<br><input checked="" type="radio"/> 適正である    | 保育の実施を委託している認可保育園に対して補助していることから、適正である。  |
| 総合評価 …上記評価結果の総括  |  |   |
| 市は、児童福祉法第24条により保育実施の義務があることから、市内・市外の認可保育所に保育を委託している。私立保育園が行う保育施設の老朽化への対応や保育環境改善への取り組みに対して補助することにより、保育環境の安全を確保し児童の心身の健全な発達を図るとともに、子育て世帯の子育てを支援することができる。<br>児童数は減少傾向にあるが保育所入所希望児童は低年齢化しており、乳児保育に必要な設備を整えることにより乳児の入所待機児童の解消を図ることができた。 |  |   |

平成 26 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

| 会計 | 款  | 項  | 目  | 事業J-ト | 事業名          |
|----|----|----|----|-------|--------------|
| 一般 | 03 | 02 | 02 | 8505  | 児童保育事業(繰越明許) |

単位：千円

|      |      | 25年度<br>決算額(A) | 26年度<br>決算額(B) | 27年度<br>現計予算額 | 決算額前年比<br>(B-A) |
|------|------|----------------|----------------|---------------|-----------------|
| 事業費  |      |                | 93,427         |               | 93,427          |
| 財源内訳 | 国・県  |                | 62,284         |               | 62,284          |
|      | 地方債  |                |                |               |                 |
|      | その他  |                |                |               |                 |
|      | 一般財源 |                | 31,143         |               | 31,143          |

|      |  |                               |                 |
|------|--|-------------------------------|-----------------|
| 事業期間 | <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 | <input type="checkbox"/> 期間限定 | [平成 年度 ~ 平成 年度] |
|------|--|-------------------------------|-----------------|

部経営方針における目標

子育て支援を充実し子育てしやすい環境を目指します。

事業開始の背景・経緯

昭和61年の行革一括法により、入所措置事務が機関委任事務から団体委任事務へと改められ、市町村の事務となった。平成9年には児童福祉法の改正があり、保育所入所が措置から公法上の契約（選択利用方式）に改められた。

事業概要

○保育園運営支援  
施設整備補助

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

・年度途中から待機児童が発生していることから、保育士の確保に努めるとともに私立保育園に対し受け入れについて調整を図っていく。

担当部署 部名 教育部 課名 こども課 担当係長 八重樫祐加 内線 930・347

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

●保育所整備

矢沢保育園施設整備費補助 93,427千円

建設予定地 花巻市矢沢9-1-8 (整備前 花巻市矢沢9-1-4-1)  
 整備区分 改築(建替)  
 定員 50名(整備前 50名)  
 建物構造 木造平屋建 658㎡(整備前 鉄骨平屋建390㎡)  
 工事費総額 182,175千円(うち解体工事費用3,352千円)  
 補助基準額 124,570千円  
 補助額 93,427千円(124,570千円×3/4) ←県1/2・市1/4